



ようこそ丸森へ

秋保中学生が修学旅行で丸森に

9月16日、仙台市立秋保中学校の3年生が、修学旅行で丸森を訪れました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行が中止・縮小される中、秋保中学校では行先を東京から丸森町に変更して実施することとなりました。

生徒たちは、齋理屋敷で謎解きゲームを楽しんだり、昨年の台風で被害を受けた施設を見学し、東京では学べなかったことを学ぶことができた、丸森町を満喫した様子でした。



▲GM7 考案の謎解きゲームを、齋理屋敷にて行いました。

秋の味覚で呼びかけ

交通事故“なし”作戦！

9月27日、秋の交通安全運動の一環として、大内地区にて「事故なし作戦」が行われました。

角田警察署の協力のもと、大内駐在所前の国道113号線沿いで、地元の交通安全母の会の皆さんが「事故なし」にかけて、秋の味覚“梨”をドライバーに配り、交通安全を呼びかけました。

これから日が短くなり、事故の危険性が高まります。くれぐれもご注意ください。



▲交通ルールをしっかりと守り、交通事故には気をつけましょう！

奉仕作業や募金活動

シルバー人材センターの取り組み

①10月8日 丸森町シルバー人材センターより、令和2年7月豪雨災害に遭われた被災地への募金が寄付されました。

②10月2日 (有)かねこ様よりサーマルカメラ(非接触型の検温モニター)が寄贈され、出入りする方の検温が出来るようになりました。

③10月15日 丸森駅で除草作業や木の剪定作業を行いました。10月31日の阿武隈急行線全線開通を待ちわびた方々に、気持ちよく利用してほしいという思いで作業が行われました。



▲日々の活動に加え、募金活動や奉仕作業に尽力いただいています。



(一社)丸森町復興住宅建設協議会と協定締結

10月8日、令和元年東日本台風による被災者の住宅再建に向けて、災害公営住宅および被災した町営住宅の建替え整備を目的として設立された、(一社)丸森町復興住宅建設協議会と町が協定を結びました。

伊藤会長は、「町の木材資源を活用し、ぬくもりが感じられる住宅にしたい」と話されました。

協定により、町と協議会が連携して住宅を整備し、被災された皆さまが安心できる早期の生活再建が期待されます。



▲(一社)丸森町復興住宅建設協議会 伊藤会長(写真左)、保科町長(写真右)

あたたかいご支援に感謝 多くの皆さまに寄付・寄贈していただきました



- ①特定非営利団体ジェン様より、段ボールベッド160個などを頂きました。
- ②あいおいニッセイ同和損保(株)仙台支店様より、丸森小学校にベルマークが寄贈されました。
- ③JAみやぎ仙南丸森地区女性部様より、マスクケースを頂きました。
- ④丸森町更生保護女性会様より、たんぼぼこども園、ひまわりこども園に千羽鶴が贈られました。
- ⑤オカリナ教室ポコ・ア・ポコ様より、寄付を頂きました。